

目 次

はしがき

基礎編

1	サイバー社会の法構造	2
1	法とは何か	2
2	法の目的	3
3	法 源	4
4	法の分類	5
5	産業社会と法	7
2	私的財産を守るために■法規制と被害者の救済	16
1	契約上の責任：債務不履行責任	16
2	損害賠償	19
3	損害賠償責任の性質	21
4	不法行為	23
3	取引のルール■契約の考え方	27
1	契約の成立	28
2	発信主義と到達主義	29
3	意思表示の有効性	30
4	契約の効果	34
5	損害賠償と解除	35

4	企業のスタイルと法 ■企業規模による法規制	39
1	個人事業者	40
2	会社	43
5	株式市場と法規制 ■ファイナンスとガバナンス	52
1	株式——株式会社のレゾンデートル	52
2	株式市場における企業と投資家のマッチング	56
3	支配権市場としての株式市場	61
6	商品流通をスムーズに ■独占・寡占の法規制	64
1	独占禁止法とは	64
2	独占禁止法の規制内容	65
3	規制内容の実現手段	71

応用編

7	電子商取引入門 ■これからの取引	78
1	電子商取引の種類と法の適用	79
2	電子契約法による契約理論の修正	81
3	電子商取引と本人確認	84
4	電子商取引に関する未成年者保護	85
8	電子商取引における責任のあり方	89
1	一般的な民事責任	89
2	電子商取引の場合の民事責任	90
3	当事者間の責任関係	90
4	「なりすまし」問題への対応	90
5	直接の当事者以外への責任——オンライン・ショッピングの場合	92

- 6 電子商取引における免責条項 96
- 7 インターネット・オークションにおける責任問題 97

9 電子商取引の支払い方法■電子決済の未来 …………… 102

- 1 多様な決済方法 102
- 2 電子決済 107
- 3 電子マネー 107
- 4 おサイフケータイ 109
- 5 ビットコイン 111

10 電子商取引と消費者の保護■消費者契約法を中心に …………… 115

- 1 消費者契約法とは 115
- 2 消費者契約法の取消権 116
- 3 消費者の利益を不当に害する一定の条項の無効 119
- 4 消費者団体訴訟制度 122
- 5 特定商取引法 123

11 サイバー犯罪■新たな犯罪類型と刑事規制 …………… 127

- 1 コンピューターウイルスを作成，提供したら
 - 不正指令電磁的記録作成罪・提供罪 129
- 2 コンピューターウイルスが勝手に実行される状態にしたら
 - 不正指令電磁的記録供用罪 132
- 3 コンピューターウイルスを取得，保管したら
 - 不正指令電磁的記録等取得罪・保管罪 133
- 4 罪数および他罪との関係 134
- 5 わいせつ物頒布等の罪の処罰対象の拡充 135
- 6 サイバー犯罪に対する今後の捜査手法 137

12	会社法の未来■電子化の進展と会社制度	139
1	定款と電子認証	139
2	登記簿謄本と履歴事項証明書に相当するもの	142
3	株式の振替制度と株式の譲渡に関して	149
4	電子投票による議決権の行使等	151
13	パテント■発明とその権利保護	154
1	特許制度	155
2	ソフトウェアにおける問題	165
14	Web上の著作権■著作権の多様化	167
1	著作権法の全体像——「アイデアを形にしたもの」を保護する法律	168
2	Webの発達・デジタル化と著作権	172
15	知財保護のスキル■サイバー社会と不正競争防止法の機能	179
1	不正競争防止法	179
2	インターネットにおける問題	186
3	拡大するサイバー社会への対応——不正競争防止法の一部改正	188
	索引	191